

# ピース・イン・ツアーカンボジア支店 ★オークンツアー★

vol.01  
2019.04.15

## カンボジア 現地レター

### ＜シェムリアップにある日本資本の病院のご紹介＞

#### ➤ Angkor JAPAN Friendship International Hospital (アンコール共生病院)

2017年に、カンボジア王国 保険省の認可を受け、シェムリアップ市内から車で15分の場所に病院が建設されました。オークンツアーでは、学生のスタディツアーも多く受け入れており、こちらの病院にたいへんお世話になっております。①日本語が話せる医師／日本人看護師がいる！（症状が的確に伝えられます！）②24時間365日対応していただける。③宿泊のホテルに医師／看護師が往診してくれる。④旅行保険が適用でき、キャッシュレス対応ができる。困ったときに、助けてくれる病院です。病院にかからないことが一番ですが、万一の際、ぜひ適切にご対応ください。



#### 【スタディツアーの受け入れ】

オークンツアーでは、アンコール共生病院様への視察の手配を行っております。（見学・病院医療関係者からのお話をうかがう等）学生団体／医療団体におかれましては、ぜひピース・イン・ツアー営業担当までご相談ください。



#### お楽しみグルメのコーナー

#### ★鳥の丸焼きを出すレストラン クム スレ クメールフード

アンコール遺跡群の中に、鳥の丸焼きを出すレストランがあります。スラスランの岸辺で気持ちの良い場所でお食事ができます。予約無しで訪問した場合、満席で入れない可能性もございます。通常のセットメニューでは、鳥1羽とお米と空心菜&レバー炒め。こちらで2~3人前です。丸焼きを出してくれた後、希望すれば、お店の人が一旦調理場に戻って切ってくれます。

※アンコール遺跡群の中にある為、レストランへ行くにはアンコールワット遺跡入場券が必要です。※メニューはクメール語の為、事前予約か、日本語ガイドの同席が必要です。



### 大プリアカーン(コンポンスヴァイ)



13世紀初めの大仏立像  
高さ9.5メートル  
シェムリアップから乾季に限り、車両で4時間弱で到着できます。  
コー・ケー遺跡とのセットでの1日観光が可能。観光客自体が少なく、静かに観光が可能です。※長らくカンボジアで最も訪問が困難な遺跡のひとつ。昨今は道路事情が大幅に改善しました。

### 淡水魚研究家 佐藤智之さん

淡水専門の琵琶湖博物館で水族館飼育員として約10年間勤務。2012年シェムリアップの淡水魚研究所を設立。佐藤さんが同行し、トンレサップ湖の生活や、淡水魚に触れ、その素晴らしさを子どもたちへ伝える授業を行うなどの様々な体験ができます。

<https://www.pitt.jp/study/article/?aid=100>

